



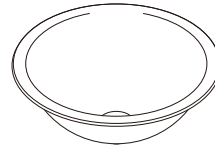
KAKUDAI

丸型手洗器

取扱施工説明書

製品同梱明細

■施工される際に各部材をご確認のうえ、ご使用ください。



手洗器



スペーサー



スポンジパッキン

施工前・使用前に必ずお読みください。

お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管してください。

このたびは丸型手洗器をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。ありがとうございました。

安全上のご注意

施工前、使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注意 取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、または、物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

注意 気をつけていただきたい「注意」を表します。

必ず実行 必ず実行していただく「強制」を表します。

禁止 してはいけない「禁止」を表します。

施工上のご注意



注意

- 施工される際、洗面器の角には十分にご注意ください。
- 本品と組合わせて使用する水栓金具は、必ず止水栓(流量調整のできる器具)を取付けた配管に設置してください。
- 施工後の確認を必ず行ってください。
- 施工完了後、お客様が使用されるまでの間、手洗器の表面にキズや汚れがつかないよう、梱包のエアーマットなどを使用し保護してください。



禁止

- 施工される際、手洗器に物をのせたり、強い衝撃(物を落とす、たたくなど)を与えたりしないでください。破損および故障の恐れがあります。
- 金属たわしやクレンザー・磨き粉など粒子の粗い洗剤、酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類、ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコール等の溶剤や油類を使用しないでください。変色や変形の恐れがあります。



必ず実行

- 手洗器は平らなカウンターに設置してください。破損および故障の恐れがあります。
- 手洗器のツバ部裏側、排水金具のネジ部には必ずシリコンコーキングなどのシール材(防カビタイプ)を塗布してください。漏水により家財に損害を与える恐れがあります。

使用上のご注意

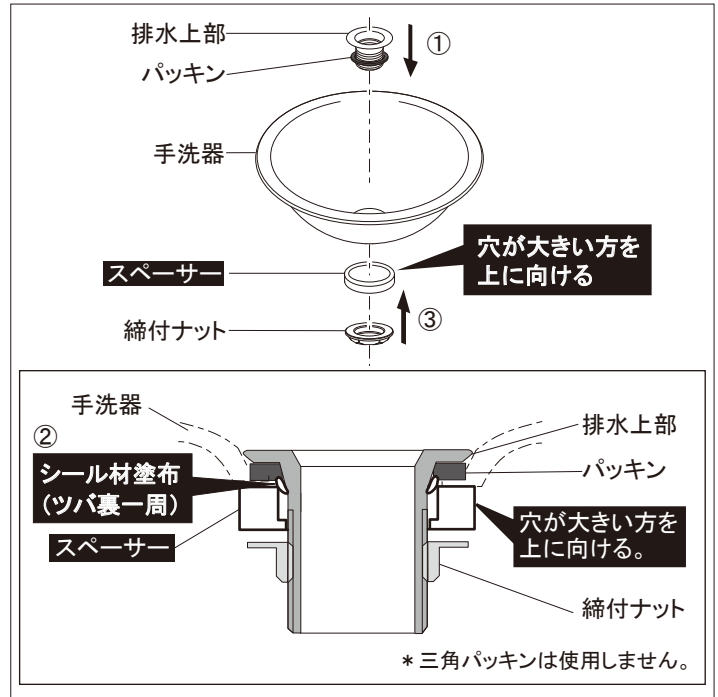


禁止

- 手洗器に物をのせたり、強い衝撃(物を落とす、たたくなど)を与えたりしないでください。破損および故障の恐れがあります。
- 金属たわしやクレンザー・磨き粉など粒子の粗い洗剤、酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類、ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコール等の溶剤や油類を使用しないでください。変色や変形の恐れがあります。
- 本品に熱湯や油、シンナーなどの溶剤を流さないでください。破損および故障の恐れがあります。また、漏水により家財に損害を与える恐れがあります。
- 手洗器にひびが入った場合は、破損部には素手で触れないでください。破損部でケガをする恐れがあります。
- 手洗器にひびが入った状態で使用しないでください。破損したり、破損部でケガをする恐れがあります。

取付方法

1. 排水金具(別売)を取付けます。



①パッキンがついていることを確認してから、排水上部を手洗器の穴に挿入します。

②手洗器の裏面からツバ裏一周にシール材を塗布します。

③上図のように付属のスペーサーを排水上部に通してから、締付ナットで締付けます。

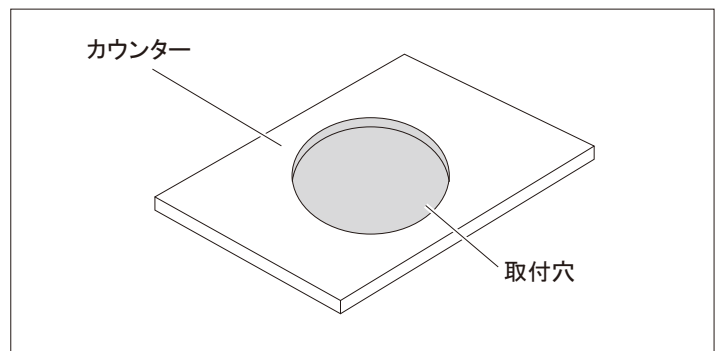
* 排水金具を取付ける際は付属の説明書等を参照してください。



必ず実行

- 排水金具を取付ける際は、必ず付属のスペーサーを取付けてください。スペーサーを使用しない場合、漏水により家財に損害を与える恐れがあります。
- 排水金具を取付ける際は、漏水を防止するため、必ず指定位置に、シリコンコーキングなどのシール材を塗布してください。

2. 手洗器を取付けます。



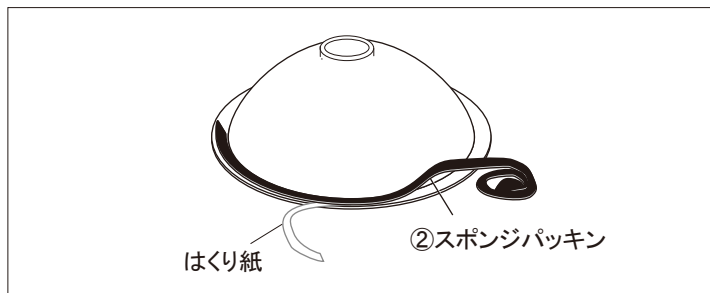
①手洗器を取付けるカウンターに指定の取付穴を開けます。

* 取付穴は手洗器の仕様図面を参照してください。

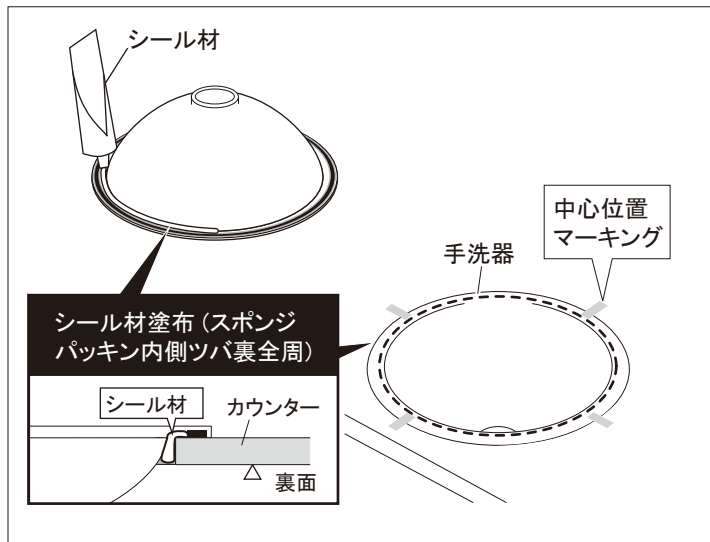
裏面へ続く➡

取付方法(つづき)

2. 手洗器を取付けます。(つづき)



- ②手洗器ツバ裏の外側寄りに、スポンジパッキンを貼付けます。
* スポンジパッキンは伸びやすい素材です。
はくり紙を少しずつはがし伸びないように注意しながら貼ってください。



- ③手洗器とカウンターの中心位置をマーキング(4カ所)してから、手洗器のツバ裏全周(シールパッキンの内側)にシール材を塗布し、取付穴の上から設置します。



必ず実行

手洗器の固定およびカウンター下への浸水防止を確実にするため、カウンター裏からも塗布してください。

3. 水栓金具(別売)・排水トラップ(別売)を取付けます。

- * 水栓金具および排水トラップを取付ける際は付属の説明書等を参照してください。



注意

施工後の確認が完了するまでは、水栓金具を吐水させた状態などでその場を離れないでください。
漏水により家財に損害を与える恐れがあります。

取付後の確認

- * 施工後は、止水栓または元栓を開いて通水し、必ず下記確認をしてください。

- ①手洗器の取付状態の確認
ガタツキがないか、シール材および固定板で確実に固定されているか確認をします。
- ②水栓の吐水量の確認および調整
水栓を吐水させ適正な吐水量であるか確認をします。
* 水ハネが激しい場合は、止水栓を絞ってください。
- ③漏水、排水の確認
通水・排水経路の接続各部に水もれがないか確認をします。
排水がスムーズに行われるか確認をします。
* 詳細は、各器具の説明書を参考にしてください。



注意

メンテナンスなどで、止水栓を閉め、再び開く場合などには、水栓の吐水量の確認および調整を必ず行ってください。

(施工後の確認 ②)